

H30年度 卒業生アンケート

(学生数14名)

I. カリキュラムに関する満足度

単位:人

評価項目	評価基準					評価理由 (青字コメントは評価基準2および1の理由)
	4 多い にそ う思 う	3 そ う思 う	2 や やそ う思 う	1 全 く思 わ ない	平均値	
1. 教育方針は明確に示されている。	5	8	1	0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> 教室に明確に示されていた。 教室に示されており、意識して学習に取り組んだ。 教室に掲示されていて、いつも確認できる。 見やすい位置にあった。 カリキュラムが分かりやすかった。 理念の人権に沿って、勉強や長島での生活ができたと思う。 シラバスや学生便覧に示されていた。 もう少し大きい字である方が分かりやすい。
2. 基礎分野の教育内容に満足している。	5	8	1	0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> 専門分野だけでなく、基礎分野も丁寧に教えて下さった。 ハンセン病の歴史について学び、老年看護学実習の際に入所者さんとのかかわりに活かし、良好な関係を築くことができた。 基礎的なことを丁寧に教えて頂いたので良いと思う。 他校では学べない学習をしたと思う。 知識を高めることができた。 レジュメがあり、分かりやすかった。 基礎的内容を学ぶには良いと思う。
3. 専門基礎分野の教育内容に満足している。	5	8	1	0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ひとつひとつ丁寧に教えて下さり、理解しやすかった。 先生方がレジメや資料を活用しながら説明頂き、終了試験前には、復習やテスト勉強に役立つことができた。 基礎分野を学ぶことで、実習でも目的や根拠をしっかりと持てて学習できた。 看護師になるための学習ができた。 准看護師課程で学んだことをより深く考えることができた。 レジュメやパワーポイントがあり、分かりやすかった。
4. 専門分野の教育内容に満足している。	6	7	1	0	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 専門的な分野について学び、少しづつ理解することができた。 専門分野の知識や技術を実習の際に活かすことができた。 専門分野は、自分が興味があることに対しもっと学びたいと思った。 多くのことを学べた。国家試験につながるような内容で授業をしてくれた事もあり良かった。 レジュメやパワーポイントがあり、分かりやすかった。
5. 実習の教育内容に満足している。	4	6	4	0	3	<ul style="list-style-type: none"> 実習を通して専門的な知識を身につけることができ、学習にもつながったと思う。 実習で多くのことを学べ、満足している。 分かるまでしっかり指導して頂き、実習記録の記録やアセスメントができるようになってきたので良いと思う。 他校では学べないことや看護の深さ、人とのかかわりの大切さを学べた。 実習指導者、教官の指導は分かりやすかった。 実習指導者、教官は丁寧に指導して下さり良かった。 もう少し学生側の立場であった方が良いと思う。
6. わかりやすい授業が多い。	4	7	3	0	3	<ul style="list-style-type: none"> 学生が自ら学べる授業が多く、わかりやすかった。 先生や外部の講師の方々が工夫して講義して下さった。 学生の理解度を確認して頂いていたと思う。 教科書に沿って、丁寧に教えて下さった。 授業資料やパワーポイントがあり、とても分かりやすい授業だった。 少人数なので、分かりにくいくることを聞くことができ、知識となつた。 質問がしやすく、丁寧に答えて下さるのでわかりやすかった。 知識を深めることができた。 比較的多いか。
7. 専門的な知識が身につく。	5	9	0	0	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 実習や授業、演習を通して専門的な知識を身につけることができたと思う。 実習を通して知識を深めることができた。 実習の際、見守りのとこをケアをさせて頂き、技術を身につけることができた。 実習や技術演習を通して、自分が相手の立場になつたらどう思うだろうかなどと考え、こうしたら良いなど根拠をしっかり押さえたり、多くの知識が身についたと思う。 知識は増えたと思う。 技術チェックを通して、自分の不足していることが明確になった。
8. 専門的な技術が身につく。	6	7	1	0	3.3	<ul style="list-style-type: none"> 特に演習、実習を通して専門的な知識、技術が身につけられたと思う。 実際の現場の状況も知れたり、専門的な技術を学ぶことができたと思う。 基礎的な技術に関しては、演習で身についた。実習では、清拭など患者の個別性に合わせたケアにつなげることができた。 実技テストなどがあり、看護技術を身につける機会が多かった。 学生数が少なく、ひとりに対する指導時間があるので良い。
9. シラバスと実際の授業内容は概ね一致している。	8	6	0	0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> シラバスを中心に授業が進められていたと思う。 シラバスを参考に授業内容を確認し、講義に参加できた。 シラバスと授業内容は一致しており、確認することができた。 一致していたので、予習がしやすかった。 シラバスを見て、授業の雰囲気が分かってきた。
10. 学習するための教材及び図書は十分である。	3	10	1	0	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 特に実習や演習(事例)の時には、図書や教材を活用できていた。 適宜、新しい本を入れて下さっており、満足している。 返却のルールを知らない学生がおり、借りたい本が借りられないことがあった。 新しい物も増え、十分だと思う。 事前学習や実習中に学習するための図書を借りることができた。 図書を友達に借りたり、コピーしなければならないことがあり、少し不便。 本がどこにあるのか分からないことがあったので、案内や目録が学生の目の届くところにあると良い。 本やPCを活用できた。 足りない図書はすぐに購入して下さり、活用できた。

評価項目	評価基準					評価理由 (青字コメントは評価基準2および1の理由)
	4 多い に そ う 思 う	3 そ う 思 う	2 や や そ う 思 う	1 全 く 思 わ な い	平均 値	
11. 個別指導、進路指導など学生をサポートする体制が整っている。 (学生相談を含む)	6	5	3	0	3.2	<ul style="list-style-type: none"> 困ったことがあったり、悩んだ時には、相談にのつて頂いた。 進路相談などの時間をとてて下さっているため、その時に相談することができていた。 ひとりひとり面談をして頂いたり、実習記録やレポートの個別指導を頂いた。 たくさんアドバイスを頂いた。 面談で、進路先や今後の実習のことなどをたくさん指導頂いた。指導の下、実習や学校生活を頑張れたと思う。 先生から声をかけて下さったり、個別指導をして下さり、過ごしやすかった。 個別指導をもらえた。 相談しやすかった。 困ったり悩んだりした時には、すぐに相談にのつてもらえて良かった。
12. 健康管理体制に満足している。 (春・秋季健康診断、健康指導)	9	3	2	0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> 健康診断、健康相談を通して、自己の健康を見直すきっかけとなっていた。 寮生活であるため、感染リスクも高かったが、個々が健康管理をしていた。栄養管理のため、昼食はお弁当を食べていた。 検診の血液データをもとに、意識して健康面に気をつけた。 健康診断を通じ、検査値などが勉強になった。 今の体制でちょうど良い。
13. 課外活動に満足している。学校行事(入学式、卒業式・特別講義・学生自治会活動・ボランティア活動)など	4	6	3	1	2.9	<ul style="list-style-type: none"> 1、2年生で学校行事には楽しく協力して行えていたと思う。 愛生園の入所者の方と関わることができ、他では学べないことが学べた。 大変だったが、どの活動も勉強になった。 1学年との交流も多くあり、互いに協力することができていた。 岡山教室が楽しい。 学生祭のリーダー会等の集まりが実習中にあり、しんどかった。変えた方が良いと思う。 この学校でしか体験できない行事があり良かった。 仕事を通し、入所者さんとかわれて良かった。 学生祭はいらないと思うが、単位があるから必要か。準備が負担になり過ぎる。今のところ、学生側には負担にしかならない。
14. カリキュラムに対して評価する機会が与えられている。 (授業評価、実習評価)	8	2	4	0	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ひとつの教科が終了するたびに評価を行っていた。 授業後に評価するプリントに沿って行った。 終了試験の後に講義の評価を行った。実習では自己評価を行い、次の実習につなげることができた。 授業終了後評価用紙が配布され、すぐ評価ができた。 授業評価は皆良いことしか書いていない気がする。あまり意味がない。 (たまに学生から愚痴を聞くが、それを記入していない。) 良いと思う
15. 学校職員は、学生の関心事に耳を傾け、近づきやすい存在である。	6	6	2	0	3.2	<ul style="list-style-type: none"> 学生ひとりひとりを気に留めて下さり、近づきやすい存在であった。 相談しやすい存在だった。 指導に対して、気にならぬ点や困っていることについて質問することができた。 実習の休憩時間や学校行事などに限らず、放課後にも先生方と話すこともあり、とても近づきやすかった。 いつも声をかけて下さり、相談しやすかった。 先生方は話しやすかった。 職員が横嫌が悪いときは近づきにくい。そういう態度をあからさまに表に出さないでほしい。
16. 全体的にみて、本校で学んだ事に満足している。	9	3	2	0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ハンセン病後遺症の看護やハンセン病の歴史については、愛生園でしか学ぶことができないことであり、学びになったと思っている。 愛生園の附属の看護学校で学べて良かった。 少人数の学生で協力の大切さを実感した。看護として必要なチームワークの大切さを学ぶことができた。 今思えば満足。感謝している。 2年間という期間で授業や実習を通して多くのことを学べたと思うし、これから就職先で学んだことを思い出しつつ、頑張っていきたい。 深い学びができたので、この学校に行って良かったと思う。 チームワークやGWでの役割を学ぶことができた。 卒業できたので良かった。

H30年度 卒業生アンケート (学生数14名)
II. 国家試験対策・卒業前演習に対するアンケート 単位:人

評価項目	評価基準 ()は人数 多いに そう 思う	4	3	2	1	全 く 思 わ な い	平均値	評価理由 (青字コメントは評価基準2および1の理由)
		多く 思 う	そ う 思 う	や や そ う 思 う	全 く 思 わ な い			
17. 国家試験対策について	1)模擬試験の時期・回数・内容に満足している。	3	7	8	0	2.9		<ul style="list-style-type: none"> 自分が苦手な分野やできている分野を知り、学習しやすかった。模試をすることで、危機感を感じられた。 医教や東アカなど、会社によって時期を考えて、国試の模擬試験を行って下さったから。 土曜日などの実施は抵抗があったが、受けてみることで、国試本番のイメージができる。知識を深めることもできた。 難しうまく不安になった。 東アカ・医教・学研など国試対策の模擬試験を何度も行い、自分の苦手分野を把握できた。 実習中から模擬試験に慣れておきたかった。 実習中に模試があると勉強できなかった。 過去問題を時間を短く設定して早く解答する練習をしても良かったのではないかと思う。(国試当日、時間ぎりぎりに人がいたようなので) 多かったが、国試にために良かったと思う。 回数は良いが、実習中は避けてほしい。 自分の実力を知るため、これくらいは必要。
	2)外部講師の特別講義に満足している。	12	2	0	0	3.8		<ul style="list-style-type: none"> 普段の講義よりも学習していた分頭に入りやすく、先生方も丁寧に教えて下さった。 口合わせや自分たちが苦手なところを中心にして頂き、分かりやすかった。受けられて良かったと思う。 実際の現場のことを追加して話して下さり、イメージがつきやすく、ポイントを押さえて講義をして下さったため。 学生に対し、理解できたか、質問はないか、解決できるまで講義していただき、108回国家試験の得点につながった。 理解できるまで教えていただけた。 特別講義では、国試で問われるやすい内容や押さえておくポイントなど、分かりやすく丁寧に教えていただき良かった。 国試によく出るところを詳しく教えて下さり、分かりやすかった。 分かりやすかった。 他の学校の学生の学習方法や狙い目を知ることができた。 東アカの講義などを取り入れて下さり、とても学べた。 知識をより深めることができた。
	3)園内講師の特別講義に満足している。	11	6	2	0	3.3		<ul style="list-style-type: none"> 普段の講義よりも学習していた分頭に入りやすく、先生方も丁寧に教えて下さった。 楽しく。分かりやすく教えて下さり、すごくありがたかった。 毎年講義に来て下さる講師の方が多く、学生が分かりにくいところを理解して、細かく教えて下さったり、講義も楽しく受けることができたため。 学生に対し、理解できたか、質問はないか、解決できるまで講義していただき、108回国家試験の得点につながった。 丁寧に教えていただいたのでわかりやすく、頭に入った。 パワーポイントや資料を用いて、ひとつひとつ丁寧に教えて下さり、分からなかつた問題も、解説を聞いて理解することができた。 画像や心電図など、自らとりかかりにくいところを講義していただき、分かりやすかった。 質問しやすく良かった。 講義の時期は、もう1週早い方がいいと思う。国試直前の週は、自分がやりたいことをしたい。 分かりやすかった。 聞きやすい環境もあり、とても勉強になった。 知識をより深めることができた。
	4)1月・2月の学内学習の学習内容に満足している。 (プリントなどの学習教材を含む)	9	4	1	0	3.5		<ul style="list-style-type: none"> 頭に入った。 プリント学習から分からないところは、クラスの皆で教え合いながら学べたと思う。 先生に過去問題ういidaしたり、分からないことを丁寧に教えてもらい、嬉しかったです。 自分が苦手な領域を中心に学習できた。 基礎的なもので、知識の定着ができた。 学内学習で穴埋め問題や必修問題プリントを配布してもらい、その問題を解いて間違えた問題はひたすら覚えるようにした。国試対策ができた。 必修問題や自信のない問題など、自分のペースに合わせて学習できて良かった。 毎日配布されたプリントを解いて正文直しをすることで、知識が身についた。 分からないところを聞き合えたりして良かった。 プリント等を配布して下さり、みんなで説明し合ったりして学べた。
	5)国家試験対策についての要望やご意見がありましたら、是非お聞かせください。							<ul style="list-style-type: none"> 1・2月は学内学習ではなく、寮で学習したかった。 クラスの皆で問題を出し合ったり、教え合って知識が少しづつ広がっていったと思う。 再実習に時期を国試の後にできたらいいのではないか。1・2月は国試のことだけを考えるだけでいいと思う。1月の再実習は不安が多く、苦しかった。 1年生の頃からしっかりしていくべき。 一般・状況設定問題は、過去問以外から出題されることが増えていると思う。なので、予想問題をするのも良いと思う。 今年の方法でいいと思う。

評価項目	評価基準 ()は人数 多いにそう思う						評価理由 (青字コメントは評価基準2および1の理由)
		4 そう思う	3 ややそう思う	2 やや思わない	1 全く思わない	平均値	
18. 卒業前看護技術演習について	1) 演習項目に満足している。 (酸素吸入・経管栄養・血糖測定・浣腸・膀胱留置カテーテル)	8	5	1	0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの担当の教官が指導して下さり、就職を見据えた演習ができた。 ・臨床の場で行うことが多いケアだと思うので、卒業前に練習できて良かった。 ・経管栄養で、栄養チューブの挿入もできれば、臨床でも少し安心感を持つことができたと思う。 ・臨床で行った演習もあり、技術が習得できた。 ・教官の指導の下演習を行い、声かけや実施する際の注意点やコツなどさまざまなことを学び、実施することができた。今後に活かしていきたい。 ・自信のない手技などをみんなで深く学べたので、臨床で活用していきたい。 ・働き出して実際に行う技術であるため満足している。 ・就職に役立つ内容だった。 ・新人でもすぐに行いそうな内容であり、良かった。
	2) 演習に必要な物品は揃っていた。	9	2	3	0	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に使用する物品を使って、一連の演習ができたと思う。 ・浣腸や膀胱留置カテーテルを行う時に、はじめは実際に注入したりできなかった。しかし、学生がイメージできるよう模型や器具に水を入れ、イメージしやすくて下さり、嬉しかった。 ・物品は揃っており、スムーズに演習ができた。 ・必要物品は揃っていた。 ・練習に使い、チェック本番で足りなくなっていたので、もう少しあった方が良いと思う。 ・血糖測定の機器が少なく、もう1台くらいあっても良かった。 ・一部足りない物品があったので、練習分を含め、多めの方が良かったと思う。
	3) デモストレーションは効果的だった。	9	4	1	0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・デモストレーションを見ながら、学生は考えながら行うことができた。 ・実施しやすかった。 ・教科書を見ればある程度イメージはつくが、実際に自分の目で見るとより理解しやすく、行うことができた。 ・実際に自分が行う時、先生のデモストレーションを思い出して行うことができ、安全面も意識して取り組むことができた。 ・注意すべきことや声かけの内容、物品の配置などを学ぶことができ良かった。 ・導尿や無菌操作など、実習でできなかつた技術を、先生の手技を見て練習することができた。 ・分かりやすく、練習にすぐ取り組めた。 ・分かりやすかった。
	4) 練習時間は十分だった。	6	5	3	0	3.2	<ul style="list-style-type: none"> ・練習は、授業や放課後に行ったが、十分練習できていないところがあった。 ・国試から卒業までの少ない日にちだったが、その中で先生に指導をいただく時間もあり、十分に練習が行えた。 ・グループで計画的にできた。 ・チェック日まで時間があり、放課後の時間を活用して練習できたので、良いと思う。 ・ゆっくりと時間をかけてできた。 ・時間が少ないと時間に追いつかれていた。 ・短いけど、このくらいでできるようにならないといけないから良かったと思う。 ・みんなとも相談しながら、何度も練習でき良かった。 ・卒業前なので時間が少ないのも仕方ないと思う。
	5) チェック項目は妥当であり、活用できた。	8	4	2	0	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・注意すべき点が頭に入った。 ・実技チェックを行う前には、教官と学生が確認しながら行い、活用できていた。 ・練習をチェック項目を確認しながら練習し、自分ができないこともその項目を活用した。項目の内容は一目で分かった。 ・チェック項目を意識して取り組み、安全に行うことができた。 ・チェック項目は重要なポイントを押させていたため、メンバーで互いに確認し合うことができた。重要なところを忘れずに練習できた。 ・チェック項目を押させていくことで、ある程度実技ができた。 ・チェック項目を早く配って下さったので、分かりやすかつた。 ・自分の足りない部分を知ることができた。
	6) 卒業前演習についての要望やご意見がありましたら、是非お聞かせ下さい。						<ul style="list-style-type: none"> ・十分な練習時間はなかったが、就職を見据えた演習ができたと思う。 ・練習時間を増やすべき。

H30年度 卒業生アンケート (学生数14名)

III. 学生相談に対するアンケート

アンケート項目 19. 学生相談について	学生の意見 ()は人数			理由 (青字コメントはいいえの理由)
		はい	いいえ	
	1)専任のカウンセラーによるカウンセリング日時を知っていた。	10 (71%)	4 (29%)	
	2)専任のカウンセラーによる学生相談を活用していた。	1 (7%)	13 (93%)	<ul style="list-style-type: none"> ・相談することがなかったので、活用しなかった。 ・1年生の時に活用した。 ・自分には、相談する必要がなかった。 ・行くタイミングがなかった。 ・教官に相談内容が知られると思った。
	3)専任のカウンセラーによる学生相談を活用する必要性があった。	2 (14%)	12 (86%)	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の実習等で悩んでいる時に活用した。 ・精神面について自分でコントロールできた。 ・友達や先生にうだんしていたから。 ・カウンセラーより教官に相談した。 ・一度試しに相談しても良かったかもしれない。
	4)教官にいつでも相談できた。 (進路相談・学習相談・精神面での相談)	11 (79%)	3 (21%)	<ul style="list-style-type: none"> ・先生が進路相談の時間や面接などの時間をとて下さることが何回かあったので、その時を活用した。 ・困ったことや不安なことがある時には相談できた。 ・面談の機会を設けて下さった。 ・国試直前には、放課後に分からないことなどがあると、一緒に教科書で調べて下さったり、自分が理解できるまで教えて下さった。自分の思いなどの話もたくさん聞いて下さり、頑張れたと思う。 ・話しかけやすかったが、ほとんど相談はしていない。 ・話やすかった。 ・とても聞きやすかった。 ・時間調整が難しいと思う。
	5)教官との学生相談では、プライバシーが守られていた。	12 (86%)	2 (14%)	<ul style="list-style-type: none"> ・相談したことに対し、プライバシーは守られていた。 ・面談室等を使っていたので安心できた。 ・個室を使って話していた。 ・他に人に言わず、相談を聞いて下さった。